

第21回全日本エルデストソフトボール大会要項

- | | | |
|----|-----------|---|
| 1 | 主 催 | 公益財団法人 日本ソフトボール協会 |
| 2 | 主 管 | 石川県ソフトボール協会、輪島市ソフトボール協会 |
| 3 | 後 援 | 石川県、(公財)石川県スポーツ協会、輪島市、輪島市体育協会、北國新聞社、北陸放送、テレビ金沢 |
| 4 | 会 期 | 令和4年10月15日(土)～17日(月) |
| 5 | 会 場 | 輪島市ソフトボール場
〒929-2377 輪島市三井町漆原丑1 (TEL) 0768-26-1508
輪島市門前簡易グラウンド、門前野球場、門前中学校グラウンド
〒927-2175 輪島市門前町清水7-1 (TEL) 0768-42-1495(門前健民体育館) |
| 6 | 参 加 チーム数 | 48チーム |
| 7 | 参 加 資 格 | (イ)令和4年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録したエルデストチームに限る。
(ロ)所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。 |
| 8 | 出 場 資 格 | (イ)本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(ロ)選手の編成は、最終予選終了時までに公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(ハ)チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※通訳1名(外国人選手がいる場合に限り)のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
また、公式記録員カードを携行すること。
※トレーナーは選手の健康管理ができる者とする。
※監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
※指導者資格保持者は試合中、ベンチ内にいなければならない。
①公認ソフトボールコーチ1～4(旧資格名:公認ソフトボール指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチ)
②公認ソフトボールスタートコーチ ③公認準指導員 |
| 9 | 申 込 み 方 法 | 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け 9月5日(月) までに到着するよう下記宛に申し込むこと。
(1) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛
※日本協会へは参加申込書のコピーのみ(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿)送付。
原本は(2)の送付先に送付すること。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。
ただし、日本協会登録システムでチーム登録を行っているチームについては、登録名簿の送付は不要とする。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピーを添付すること。
(2) 〒920-0845 石川県金沢市瓢箪町11-6 (河上 和之 方)
石川県ソフトボール協会 宛
※石川県協会へは参加申込書の原本を送付すること。あわせて大会参加料振込書のコピーと指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピーを同封すること。
参加申込書は、石川県ソフトボール協会ホームページ (http://ishi-softball.com/) からダウンロードできるので、プログラム掲載用は極力パソコンで作成し、電子データ(Excelファイル)を【本大会の問い合わせ先】のアドレスまでメール送信すること。 |
| 10 | 参 加 料 | 1チーム 40,000円
※参加料は下記あてチーム名でお振込みをお願いします。なお、振込手数料はチームにてご負担願います。
北國銀行 本店営業部 普通預金 口座番号:679416
口座名義:石川県ソフトボール協会(イシカケンソフトボールキョウカイ) |

11 競技規則	2022年度オフィシャルソフトボールルールによる。
12 試合球	公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(ナガセケンコー(株)製)とし、主催者が準備する。
13 試合方法	トーナメント方式による。 1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。但し、タイブレークは2イニングまでとし、タイブレークで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。 決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。サスペンデッドゲームを採用する。
14 表彰	(1)優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。 (2)準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。 (3)3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。 (4)優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
15 費用	出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
16 組合せ抽選	試合の組合せは、9月10日(土)13時よりスカイパークこまつ翼管理棟会議室において、主管者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。
17 監督会議	10月14日(金)14時より輪島市文化会館301会議室において開催する。※監督はユニフォーム着用で出席すること。 「輪島市文化会館」 輪島市河井町20-1-1 (TEL) 0768-22-7666
18 審判・記録会議	10月14日(金)15時より輪島市文化会館301会議室において開催する。
19 開会式	10月14日(金)16時より輪島市文化会館大ホールにおいて開催する。 ※開会式は新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、中止または人数制限する場合があります。
20 傷害	大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行なう。 参加者は全員健康保険証を持参すること。
21 その他	(1)出場チームは必ず監督によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。 (2)全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。 棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止 ※組合せ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。 ※新型コロナウイルス感染症の影響による棄権については上記処置は適用しない。 棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。 (3)雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。 (4)宿泊及び昼食については別紙宿泊要項のとおり斡旋するので、別紙申込書により9月14日(水)までに「(株)トラベル・エー 旅サロン輪島」まで申込むこと。 (5)宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。 (6)ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。 (7)本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承下さい。 (8)新型コロナウイルス感染予防について ①(公財)日本ソフトボール協会「感染拡大予防ガイドライン」に沿って開催するので、チーム内で熟知して、遵守を徹底し参加すること。各チームは、消毒液を持参して小まめな消毒を行うとともに、マスク着用等の基本的な感染予防対策を徹底すること。 ②参加者の「連絡先および健康状態申告書」を大会当日本部受付に提出すること。 ③大会期間中に新型コロナウイルスへの感染が確認された場合(疑いがある場合)は、速やかに大会事務局まで連絡するとともに、大会本部の指示に従うこと。 (9)その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。

【本大会の問い合わせ先】 大会事務局

〒920-0845 金沢市瓢箪町11-6 石川県ソフトボール協会 事務局長 河上 和之
(TEL) 090-4686-4670 (FAX) 076-204-6158
(E-mail) isa_kawakami@yahoo.co.jp